



「

」

日付：

「

」

添付物：

- 以下への規制：
  - 農作業請負人の証明書への登録
  - 栽培者/処理業者のための移民登録証明書
  - 農業労働キャンプ売店許可
- 農場または食品加工の雇用に関するニューヨーク州労働法の概要。

それぞれをよくお読みください。

農作業請負人として働くには、事前に「農業労働請負業者登録証明書」の取得が必要です。

農場労働キャンプで食品（食事を含む）またはその他の物品を販売する売店を運営する見込みがある場合、農業労働キャンプ売店許可証を取得する必要があります。

指紋要件：

労働省のガイドラインに準拠するため、本年は以下が求められます。

- NYSでは、Morpho Trust USA（モルフォトラストUSA）の所在地で指紋をスキャンし、*指紋採取のための受領書のコピー*を応募書類に添付してお送りいただく**必要があります**。

Morpho Trust USA（モルフォトラストUSA）のオフィス所在地や詳細については、  
どちらか一方をお選びください：

- [www.indentigo.com](http://www.indentigo.com) にアクセスします。
  - <http://www.labor.ny.gov/formsdocs/wp/LS121.pdf> で、指紋採取説明シート（LS 121）を参照してください。
  - フリーダイヤル（877）472-6915、または（877）219-0199（TTY/TDD申込者用）にお問い合わせください。
- 指紋をスキャンする**必要はありません**。今後、指紋認証が必要な場合は、その旨ご案内いたします。

申請情報については裏面をご覧ください

**農業労働キャンプ売店許可申請と農業労働請負業者登録証明書申請 (LS113.1) 情報 :**

- すべての質問に回答してください。
- 黒インクでタイプまたは印刷してください
- 真実かつ正確な情報を提供する (虚偽の情報は、証明書の拒否、停止または取り消しにつながる可能性があります)

申請用紙が足りない場合は、この用紙の表にある住所に郵送するか、  
<http://www.labor.ny.gov/formsdocs/wp/ls113.1.pdf> から印刷することも可能です。

**申請を完了するには、すべての質問に答え、特に次のことに注意してください :**

申請用紙の上部にある、申請する内容の横にあるボックスに「X」を入れてください :

- 農業労働請負業者登録証明書
- 農業労働キャンプ売店許可

注意 : 両方に申請する場合は、両方の欄に「X」を入れてください。

質問 2	証明書ができるだけ早く届くような住所を教えてください。 住所が生産者、処理業者等の場合は、「c/o」と記入し、生産者、加工業者の名前と住所を記載します。
質問 4	農園と工場の住所には、必ず郵便番号を記載してください。
質問 13C	労働者/作業員が受け取る単価が 1 箱、1 ビン等の場合は、以下のように、単位の具体的な容量を示す必要があります。 1 1/8 bu.箱あたり 0.40 ドル、 20-1 1/8 bu.ビンあたり 8.00 ドル 労働者/社労士に時間給を支払う場合は、料金の後に「/時間」と記入します。
質問 28	いつ、どこで起こったことであれ、その確信について自分の言葉で記述します。
質問 29	申請書と一緒に、労働者災害補償保険と障害保険に加入しているかどうかを示すために、あなたと栽培者または処理業者の両方から必要な保険書類を必ず送るようにします。
質問 31	すべての質問に回答した後、申請書に署名する必要があります。
質問 34	栽培者または処理業者が申請書に署名する必要があります。 現在から来年の 3 月 31 日までの間にニューヨーク州内で働くと予想される栽培者または処理業者ごとに、個別の申請書を作成する必要があります。

申請書が完成し、あなたと栽培者または処理業者が署名したら、コピーを 2 部作成します。

- ファイル用に 1 部保管します
- 申請書に署名した栽培者または処理業者の記録用に 1 部渡します
- 原本を付属の封筒に入れ、または本紙表面の住所まで郵送します

当社が申請を承認した場合、当社は、指定された栽培者のみに有効な「農業労働請負業者登録証明書」を郵送します。この証明書は、対象となる業務に従事している間、常に携帯している必要があります。

**注意 :**

登録証は、最低賃金法に反する雇用を許可するものではありません。

NYS労働法第161.1条 : 2020年1月1日より、農業労働者の全員に、各暦週に少なくとも連続24時間の休息が与えられるものとする。従業員は、休息日に働くことに同意できるが、休息日に働いた全時間に対して、通常の賃金の1.5倍の賃金の支払いを受けなければならない。

NYS労働法第163-a条 : 2020年1月1日より、農業雇用主は、暦週で60時間を超えるすべての労働時間に対して、通常の賃金の1.5倍を支払わなければならない。